平成29年度
04 02 03 01 001708000(担当課)(責任者)(作成日)エネルギー政策課北村 武之平成 29 年 7 月 1 日

政策シート

(政策名) エネルギー関連ビジネスの創出

(予算費目名) エネルギー政策費

(総合計画体系)

「**分野**」 環境·エネルギー

30年後の姿

豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業 活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが 定着している。
- 再生可能エネルギー・等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が 進み、エネルギー自給率が高まっている。

◆基本政策 再生可能エネルギー等の導入と省エネルギーの推進によるエネルギー自給率の向上

◇政策の概要

- ・エネルギー自給率の向上のため、再生可能エネルギー発電事業への新規参入を促進する。
- ・再生可能エネルギーの地産地消を推進するため、新電力会社やエネルギーマネジメントビジネスなど、エネルギー供給ビジネスの創出を図る。また、民間事業者における再生可能エネルギー及び省エネルギー関連ビジネス・技術・製品の創出を促進する。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29
予算	45,782	35,732	34,405
決算	44,379	35,157	
人件費(A)	4,900	9,800	9,800
報酬(B)			
年間経費(予算又は決算+A+B)	49,279	44,957	44,205

◇政策の指標

V -2<2/4 - 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						
政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29
新電力会社における契約電力量	kw	12,000	目標	_	10,000	16,000
利电力会社にのける天利电力里	NVV		実績	_	16,000	
			目標			
			実績			
			目標			
			実績			

◇平成28年度の政策評価(政策の概要)

- ・エネルギー自給率の向上のため、再生可能エネルギー発電事業への新規参入を促進する。
- ・再生可能エネルギーの地産地消を推進するため、新電力会社やエネルギーマネジメントビジネスなど、エネルギー供給ビジネスの創出を図る。また、民間事業者における再生可能エネルギー及び省エネルギー関連ビジネス・技術・製品の創出を促進する。

◇平成28年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

再生可能エネルギーの地産地消、地域経済活性化を推進するため、平成27年10月に地域内外の9事業者(浜松市を含む)とともに設立した㈱浜松新電力では、平成28年4月の電力小売全面自由化に併せ、市内電力需要家に電力供給を開始した。平成29年度末現在で、180施設へ約16,000kWの電力を供給している。

| 浜松市スマートシティ推進協議会では、エネルギービジネスにつながるスマートシティプロジェクトの創出をする | ため、ニーズ発表会の開催のほか、市内3エリア(中区、浜北区、天竜区)において、研究会を立ち上げ、スマー | トコミュニティの実現に向けた検討を開始した。 平成29年度
04 02 03 01 001708000(担当課)(責任者)(作成日)エネルギー政策課北村 武之平成 29 年 7 月 1 日

◇政策実現のために実施する事業一覧

◇以	策実現のために実施する事					771	市業串		人	ı		報酬
	事業名	合戦略	点戦略	要事業	完了	コスト (千円)	事業費(千円)	正規	再任用 (31h)	再任用	非常勤	報酬 (千円)
1	スマートシティ推進事業	0	0	0		12,142	2,342	1.2	(-)		0.5	
2	新エネルギー等活用推進基金 積立金					32,063	32,063					
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
	計						34,405				0.5	

(管理番号) (責任者) (担当課) (作成日) 平成29年度 04 02 03 01 001708000 01 エネルギー政策課 北村 武之 平成 29 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) スマートシティ推進事業

◇事業目的・事業対象

成長産業として期待される「再生可能エネルギー発電」、「省エネルギー」、「電力供給」などのエネルギー関連ビ ジネス及び技術・製品の創出を通じて、地域産業を振興する。

◇事業の概要

【重点戦略項目No.76,80】

- ○環境エネルギー産業の創造 ・エネルギービジネスを担う人材の育成
- ・浜松市スマートシティ推進協議会を運営し、参画企業によるプロジェクトを通じ、エネルギービジネスの創出、新 技術・新製品の開発を促進する。
- 〇浜松新電力事業
- ・再生可能エネルギーの地産地消及び地域民間事業者の省エネを推進する株式会社浜松新電力の運営

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
平成24年度	_	一般会計	自治事務(その他)		0	0	0

◇事業のコスト			H27	H28	H29
市業弗/イ	m)	予算	45,782	3,599	2,342
事業費(千	(1)	決算	44,379	3,077	
		国•県支出	419		
		市債			
		その他	32,255		
		一般財源	5,212	2,657	2,342
		一般会計繰入金	6,493	420	
	人件費(報酬等				
	人件費((千円)	4,900	9,800	9,800
		正規	0.7	1.2	1.2
人工		再任用(h31)			
人工		再任用(h26)			
		非常勤		0.5	0.5

◇事業の指標(H30·重占戦略最終年度 H31·総会戦略最終年度 H36·基本計画最終年度)

▽事未の指標(N30:里思戦略取終年度、N31:総合戦略取終年度、N30:基本計画取終年度)						
	事業活動・事業成	大果 指標(単位))	総合単	戦略施策体系 重	i点戦略項目No
エネルギー自給率(%)					: -1(5)イ	80
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	8.7	11.3	14.5	15.3	16.0	14.5
実績値	10.4	13.6				
主な	事業活動•事業成	某 指標(単位))	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
新電力会社における契約電	力量(kw)(H28	>~)				_
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	-	10,000	16,000	11,000	11,000	12,000
実績値	-	16,000				
主な	事業活動•事業成	某 指標(単位))	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
新電力会社の設立						76
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	設立	維持運営	維持運営	継続運営	維持運営	継続運営
実績値	設立	維持運営				
主な	事業活動・事業成	集 指標(単位))	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
スマートプロジェクトの創出	1			I	: -1(5)ア	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	-	2	5	10	10	
実績値	_	2				

平成29年度
104 02 03 01 001708000(担当課)(責任者)(作成日)エネルギー政策課北村 武之平成 29 年 7 月 1 日

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

【重点戦略項目No.76,80】

- ○環境エネルギー産業の創造
- ・エネルギービジネスを担う人材の育成
- ・浜松市スマートシティ推進協議会を運営し、参画企業によるプロジェクトを通じ、エネルギービジネスの創出、新技術・新製品の開発を促進する。
- 〇浜松新電力事業
- ・再生可能エネルギーの地産地消及び地域民間事業者の省エネを推進する㈱浜松新電力の運営

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

再生可能エネルギーの地産地消、資金循環による地域経済の活性化を推進するため、平成27年10月に地域内外の9事業者(浜松市を含む)とともに設立した㈱浜松新電力の適正な運営を行った。株式会社浜松新電力では、平成28年4月の電力小売全面自由化に併せ、電力供給を開始し、平成29年度末現在180施設、約16,000kWの電力を市内需要家に供給している。

エネルギービジネスの創出を図るため、浜松版スマートシティ実現の母体となる浜松市スマートシティ推進協議会では、ニーズ発表会の開催のほか、3エリア(中区、浜北区、天竜区)での研究会を立ち上げ、スマートコミュニティの実現に向けた検討を開始するなど、官民連携によるエネルギービジネスにつながるスマートシティプロジェクトの創出を目指している。

・事業の見直し

実施結果								
大項目	現状	小項目	_	1	事業費	現状	人工	現状
開始した。				比を推進するため				
				、発表会、研究会	€を実施し、エ	ネルギービ	ジネスに	こつながるス
マートシティブ	「ロジェクトの)創出を進	めた。					
今後の方向性	Ē							
大項目	改善	小項目	協働•助成	/ 国•県補助]金 事業費	拡大	人工	現状
			を検討するととも するなど、事業の	ル、地域民間事 の拡大を図る。	業者の省エス	ネ支援など、	地域経済	斉や市民生
エネルギービ	ジネスの拡	大を図るカ	こめ、浜松市ス	マートシティ推進	協議会活動を	をより一層強	能化し、民	間活力を最
人限活かした	ヘィートンフ	「イノロン」	ェクトの創出を目	d 作 9 。				

平成29年度(管理番号)(担当課)(責任者)(作成日)04 02 03 01 001708000 01エネルギー政策課北村 武之平成 29 年 7 月 1 日

補助シート (事業名) スマートシティ推進事業

◇事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
	〇新電力会社の設立、 事業調整	○(株)浜松新電力の運営 ・電力供給 ・事業者の省エネ支援	○(株)浜松新電力の運営 ・電力供給 ・事業者の省エネ支援	○(株)浜松新電力の運営 ・電力供給 ・事業者の省エネ支援
76				
80	〇スマートシティ推進協議会の設立 〇スマートシティ推進協議会によるスマートプロジェクトの推進 (民間活力導入によるプロジェクトの創出支援)	〇スマートシティ推進協 議会によるスマートプロ ジェクトの推進 (民間活力導入によるプロジェクトの創出支援)	〇スマートシティ推進協 議会によるスマートプロ ジェクトの推進 (民間活力導入によるプロジェクトの創出支援)	〇スマートプロジェクトの 推進 (民間活力導入によるプロジェクトの創出支援)

平成29年度
04 02 03 01 001708000 02(担当課)(責任者)(作成日)エネルギー政策課北村 武之平成 29 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 新エネルギー等活用推進基金積立金

◇事業目的·事業対象

市有地の太陽光発電施設としての貸し付けによる土地貸付料等を、新エネルギー等活用推進基金に積み立て、 浜松版スマートシティ実現に向けた今後のエネルギー政策予算の財源に充当する。

◇事業の概要

○新エネルギー等活用推進基金積立金

・今後のエネルギー政策予算の財源に充当するため、新エネルギー推進事業を通じて得た土地貸付料等を基金 に積立てる。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
平成24年度	_	一般会計	自治事務(その他)		_		

◇事業のコスト			H27	H28	H29
事業費(千	ш	予算		32,133	32,063
尹未貝(丁	¬)	決算		32,080	
		国•県支出			
		市債			
		その他		32,080	32,063
		一般財源			
		一般会計繰入金			
	人件費(報酬等	等) (千円)			
	人件費	(千円)			
		正規			
人工		再任用(h31)			
人工	再任用(h26)				
		非常勤			

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

◇ 争業の指標(H30: 重	且点	· 皮、H31: 総合	5	- 皮、H36∶基	本計 画	<u> </u>
主な	·事業活動·事業成	某 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	重点戦略項目No
					-	_
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な	₽事業活動·事業成	某 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	重点戦略項目No
	<u> </u>					
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な	₽事業活動·事業成	某 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	重点戦略項目No
						_
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な	·事業活動·事業成	某 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成28年度の事業評価
・平成28年度の事業の概要
○新エネルギー等活用推進基金積立金 ・今後のエネルギー政策予算の財源に充当するため、新エネルギー推進事業を通じて得た土地貸付料等を基金 に積立てる。
・事業の成果と課題
指標の達成度
・ 事業の見直し
実施結果
今後の方向性 大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状 引き続き、市有地を民間事業者3社に貸し付け、浜松市メガソーラー発電事業を実施する。

平成29年度
04 02 03 01 001708000(担当課)(責任者)(作成日)エネルギー政策課北村 武之平成 29 年 7 月 1 日